

2022 年 12 月バージョンアップ項目

<施工図>アップデート内容

1. (NEW) 梁単品図（横使いの梁）フランジ刃落とし時に断面とコメントを追加しました。(8/22 更新)
2. (NEW) 平面ブレスシートに陰線処理がされるようになりました。(9/16 更新)
3. (NEW) 軸断面コマンドが新規で追加されました。(10/3 更新)
4. (NEW) ダイヤ集計履歴コマンドが追加されました。(10/21 更新)
5. (NEW) 「天吊・根太」部材の端部をピースの端か梁の端かを選択出来るようになりました。
また、ガセットを画面に作図するようにしました。(10/31 更新)
6. (NEW) 耐風梁ガセットが、左右選択できるようになりました。
(ガセットタイプ切り欠き有りの場合) (11/17 更新)
7. (NEW) ブレスのジョイント入力画面にてメッキの有無を選択できるようになりました。(11/8 更新)
8. (NEW) コア仕口組立図出力時、ダイヤフラム天端からの値と梁天端からの寸法距離を選択できるようになりました。(10/7 更新)
9. 仕口の長さが違うクレーンガーター受けの仕口リストを改善しました。(8/25 更新)
10. 右上がりの折れ梁の折れ部につくガセットの寸法が出ない不具合を改善しました。(8/25 更新)
11. 本通りの外側にある梁の工区わけの不具合を改善しました。(8/19 更新)
12. 小梁ガセットと近い位置に間柱が上下にある場合の断面図の不具合を改善しました。(8/19 更新)
13. 勾配のある現場溶接のウェブの作図座標計算の不具合を改善しました。(9/8 更新)
14. フランジ斜め切りの不具合を改善しました。(9/8 更新)
15. 寄棟・母屋の GPL の位置がウェブカットありの場合にずれる不具合を改善しました。(9/8 更新)
16. 途中階コアかつ柱ジョイントがある柱の仕口につく軸組ピースがずれて表示される不具合を改善しました。
(9/16 更新)
17. 大きさの違う既製品スリーブがついている梁の合番が同一になる不具合を改善しました。(10/7 更新)

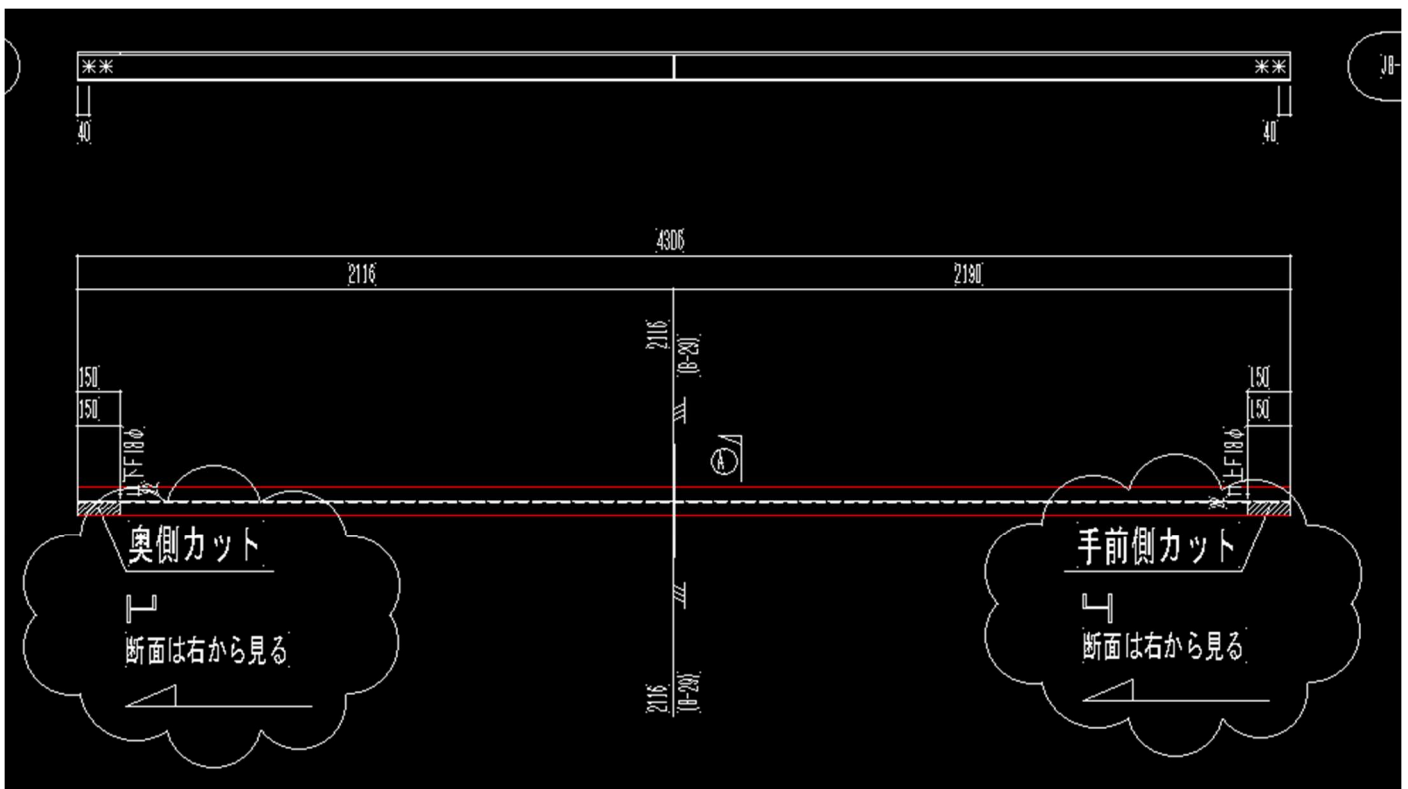
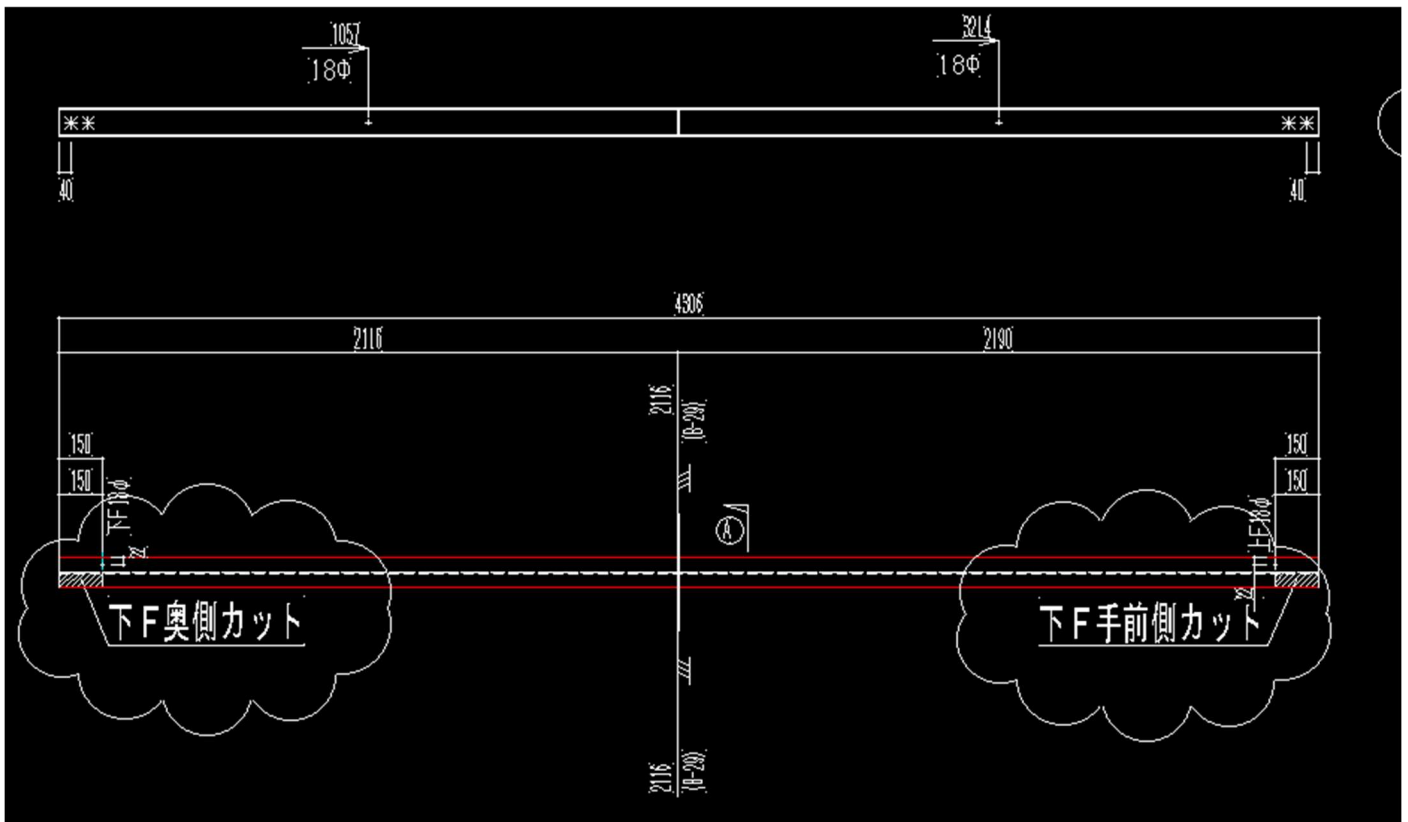
<胴縁>

1. (NEW) 「作図設定」ボタンにて、編集画面に胴縁合番、クリア寸法やピース符号の表示・非表示を選択出来る機能を追加しました。
2. (NEW) 胴縁部材、ピース符号やマークを検索する機能を追加しました。
左上メニュー「データ確認」を選択し、検索したい項目を入力すると条件にあった部分が点滅します。
3. (NEW) 相手の無い端部のクリア寸法処理を、有効か無効にするか選択出来るようにしました。
現在は有効になっています。無効にすると、胴縁編集でクリアを入力した場合でも相手の無い端部についてはクリアが反映されません。(有効の場合、一括修正時に相手の無い端部にもクリアが入ります。)
4. (NEW) 軸組ピースのバックプレートをジョイント時に別に設定出来るようにしました。
5. 抱き合わせ材のずれを設定した場合、胴縁加工図の断面図にずれが反映されるよう対応しました。
(ずれ寸法は表示されません。)
6. 胴縁で施工図変換をすると工区が上書きされる不具合を改善しました。(8/30 更新)
7. データ集計時「全てが変更になった場合は、集計後も同じ合番を振る」にチェックがついている状態で胴縁を修正した際、修正した胴縁の合番が変わらない不具合が生じたため改善しました。(11/21 更新)

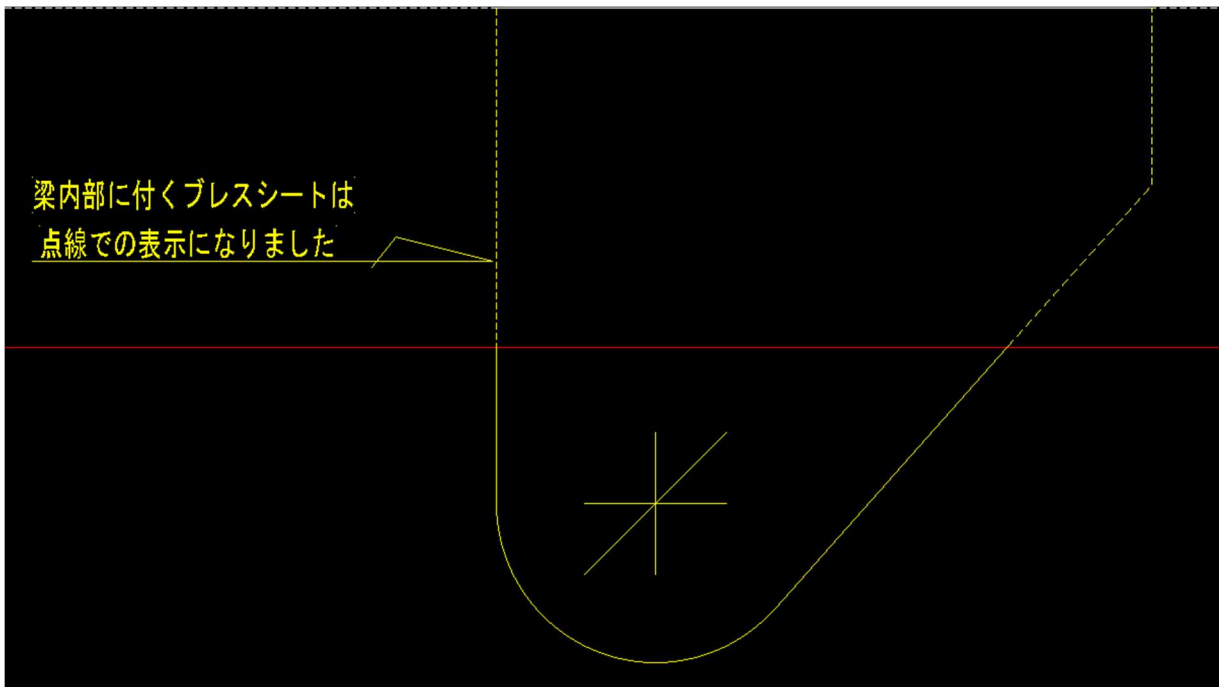
施工図アップデート内容

1：梁单品図（横使いの梁）について、今まで刃落とし部分の表記がされておりました。

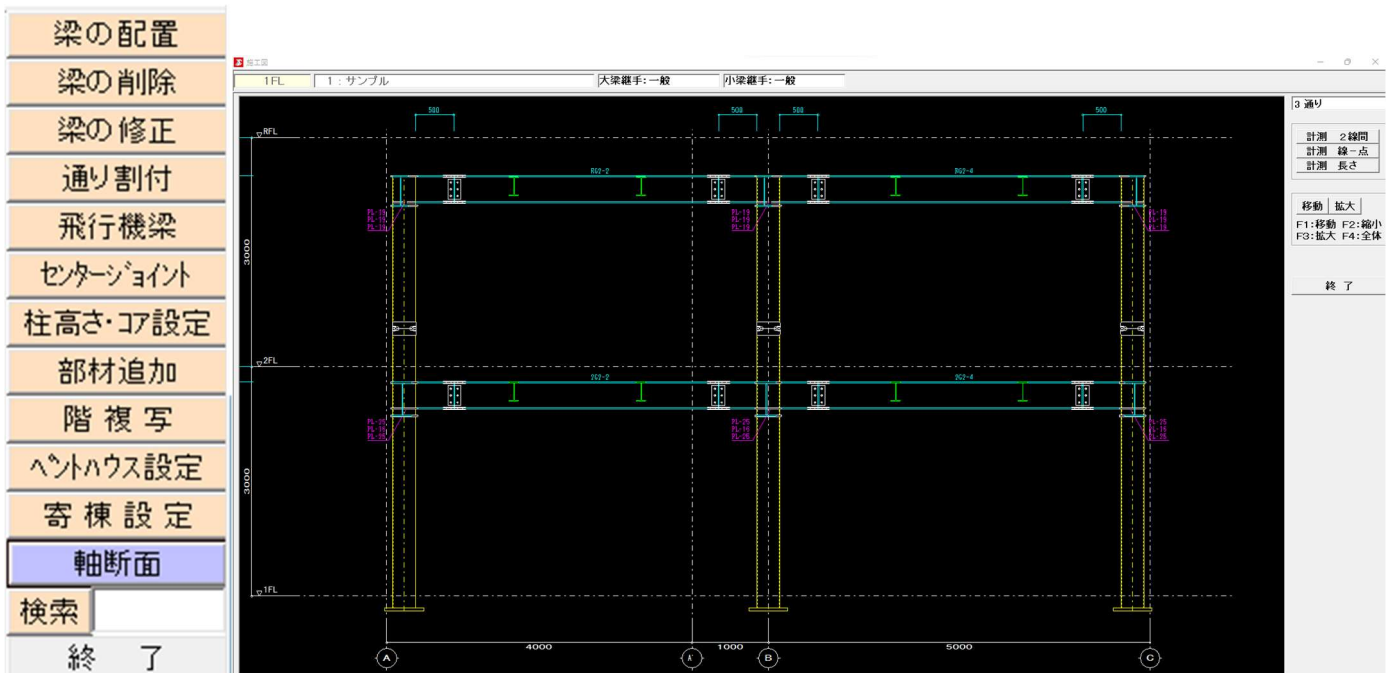
梁断面図、梁断面をどちらから見ているか分かるようコメントを追加しました。



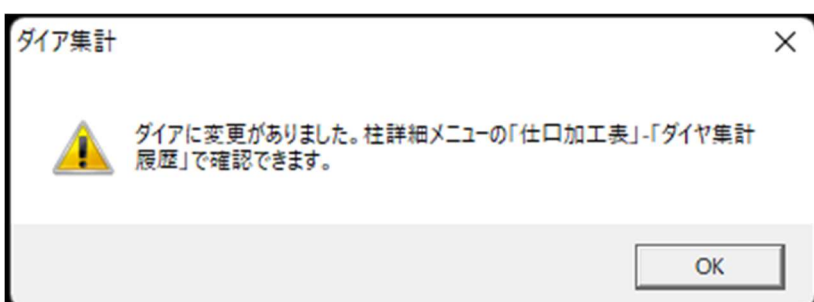
2.平面ブレスのブレスシートに陰線処理、画面及び図面で梁により隠れる部分を点線で作図します。



3.軸断面コマンドが新規で追加されました、(このコマンドを押していただいて通りを触れると下記画像のような軸図が出ます。) 今機能の追加によって本通り、ダミー通りなどの軸図を作成していないときでも確認することが可能となります。(割付線には対応していません。)



4.ダイヤ集計履歴コマンドが追加されました。
ダイヤに変更があると下記メッセージが表示されます。



柱詳細の仕口加工表内のダイヤ集計履歴でダイヤの数の増減が確認できるので合番の変更が分かります。

柱詳細メニュー

初期設定

ダイヤ確認

スタッドボルト設定

出力設定

胴縁ピース読込設定

原寸型紙作成

図面作成

仕口加工表

データ初期化

ネット受け設定

図面プレビュー

終了

仕口加工表

仕口リスト出力

タイコリスト出力

仕口確認図

コア仕口組立図

図面プレビュー

終了

出力工区No : 0

仕口合番初期化

タイコ合番初期化

ダイヤ合番初期化

ダイヤ集計履歴

☒ タイコリストにダイヤ間寸法表示する

(タイコリストにダイヤ間寸法を表示する場合はチェックを入れてください)

☐ タイコリストの材質を文字表示にする

(タイコリストの材質を"BCR295"等、文字で表示する場合はチェック入れてください)

ダイヤ集計日時

番号	集計日	集計時刻
1	2022/10/24	13:09:06
2	2022/10/24	13:08:40
3	2022/10/24	13:01:29

合番変更一覧

番号	通り	階	タイプ	ダイヤ合番	増減
1	C	2	軒天	通しダイヤ D-5	-1
2	C	2	軒天	内ダイヤ D-13	1

終了

5. 「天吊・根太」部材の端部をピースの端か梁の端かを選択出来るようになりました。
また、ガセツを画面に作図するようにしました。

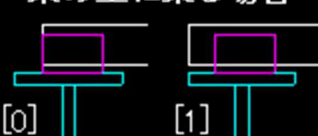
天吊材質 SS400

天吊色 5

ガセツクリア 10

天吊り端部 1

梁の上に乗る場合



0=ピースの端まで
1=梁の端まで

終了

Enter

6. 耐風梁ガセットが、左右選択できるようになりました。(ガセットタイプ切り欠き有りの場合)

合 番	HB100-36	配置
納 め	1	耐風梁 修正
切り欠き	下 1 上 1	耐風梁 削除
決定	終了	終了

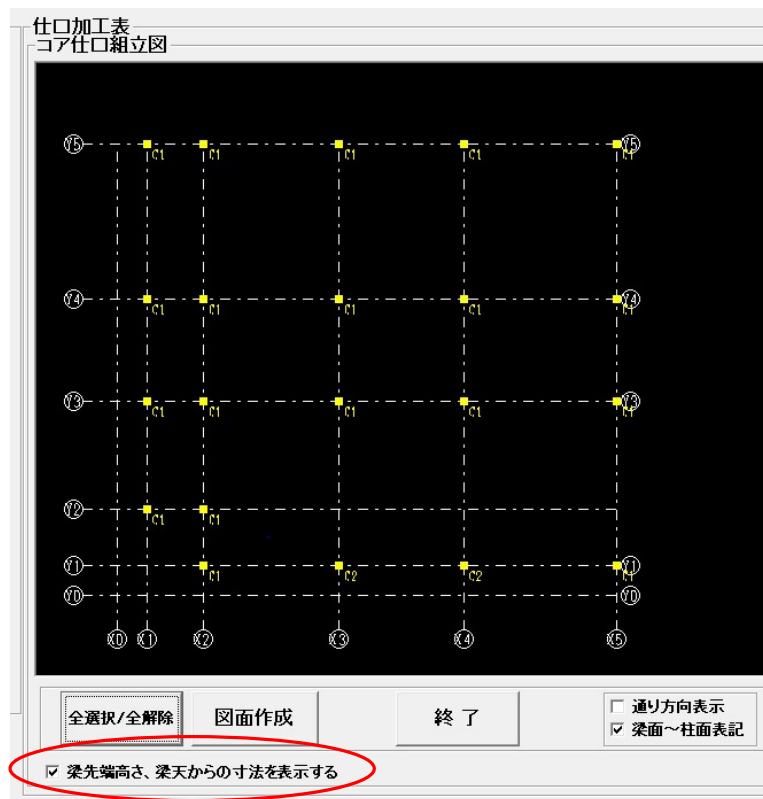
ガセットタイプが切り欠き有りで有効です

[1]右 [2]左

7. プレスのジョイント入力画面にてメッキの有無を選択できるようになりました。

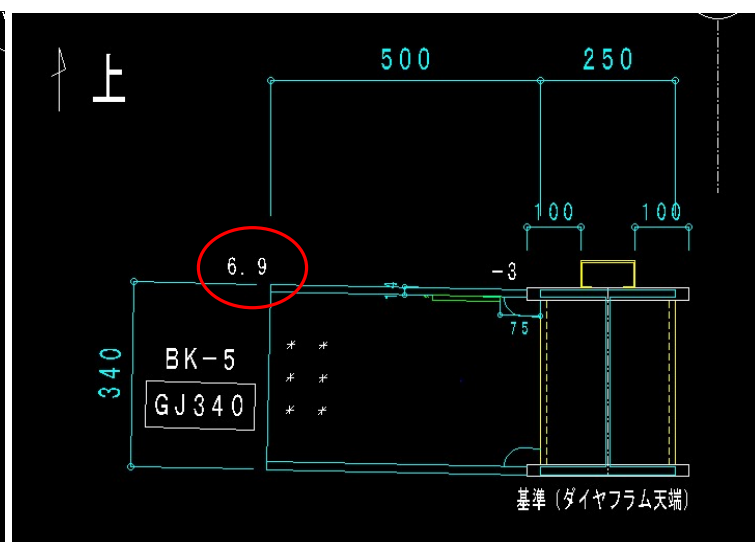
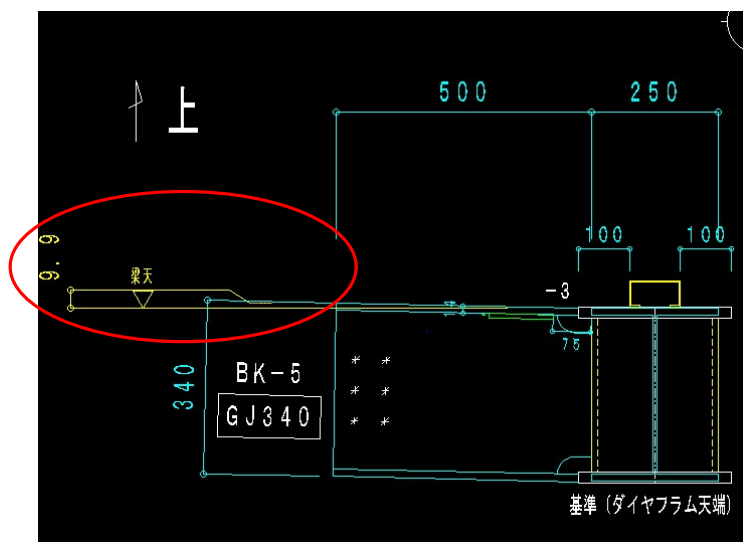
部材	RB-12	
クリアランス	25 (mm)	
穴数	1 (個)	
ボルト 径	16 (mm)	
穴径	18 (mm)	
羽子板長	145 (mm)	
羽子板巾	65 (mm)	
羽子板厚	6 (mm)	
端開き	40 (mm)	
ピッチ	0 (mm)	
ボルト 種類	SHTB	ボルトメッキ 無し
材質	SS400	0:無し 1:有り
ガセット 板厚	6 (mm)	
保存		

8. コア仕口組立図出力時、ダイヤフラム天端からの値と梁天端からの寸法距離を選択できるようになりました。



↓ 梁天端からの寸法距離

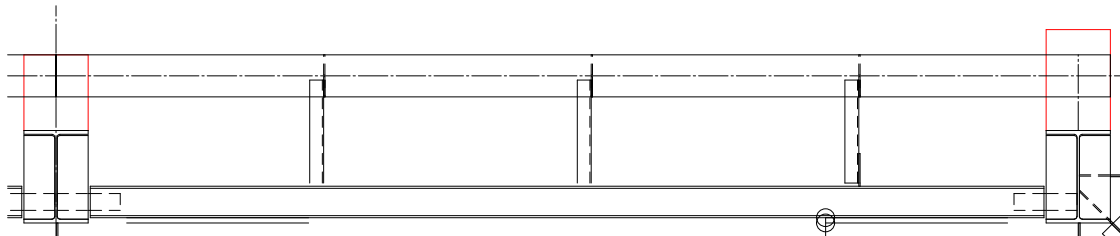
↓ ダイヤフラム天端からの値



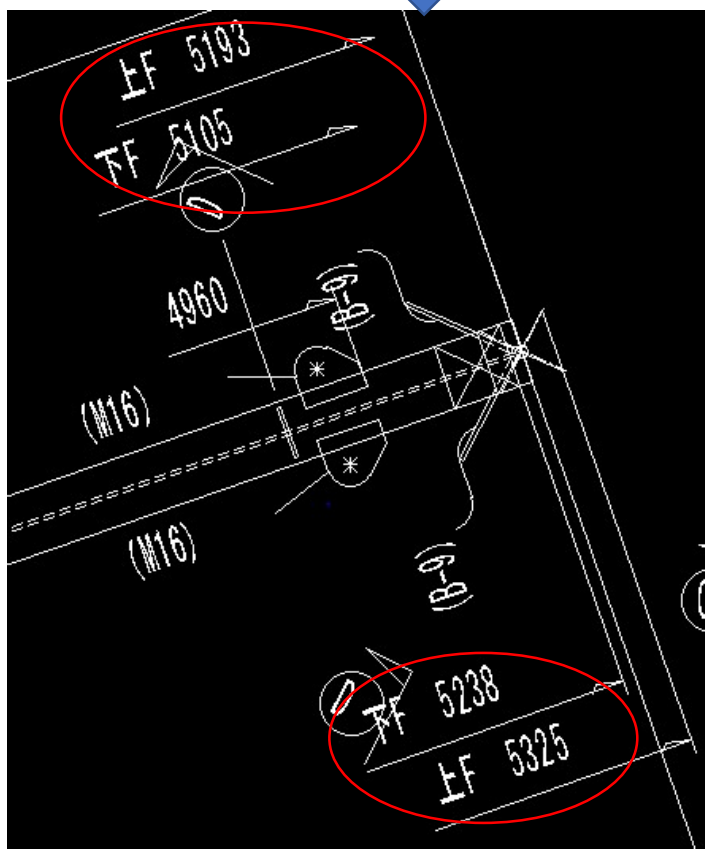
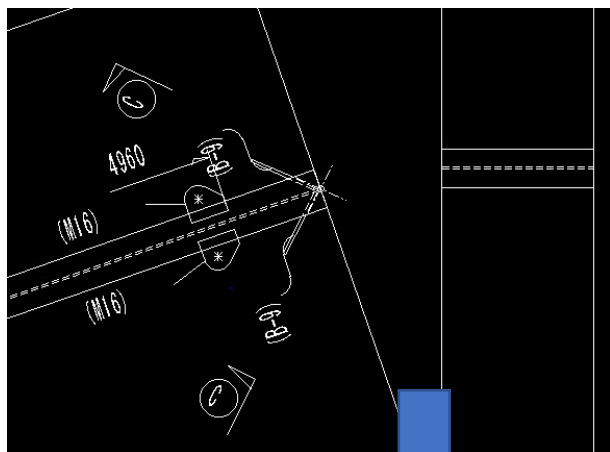
<施工図>

この度は弊社アプリケーションの不具合により、皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます、以下記述・図がシステムの改修点となっております。

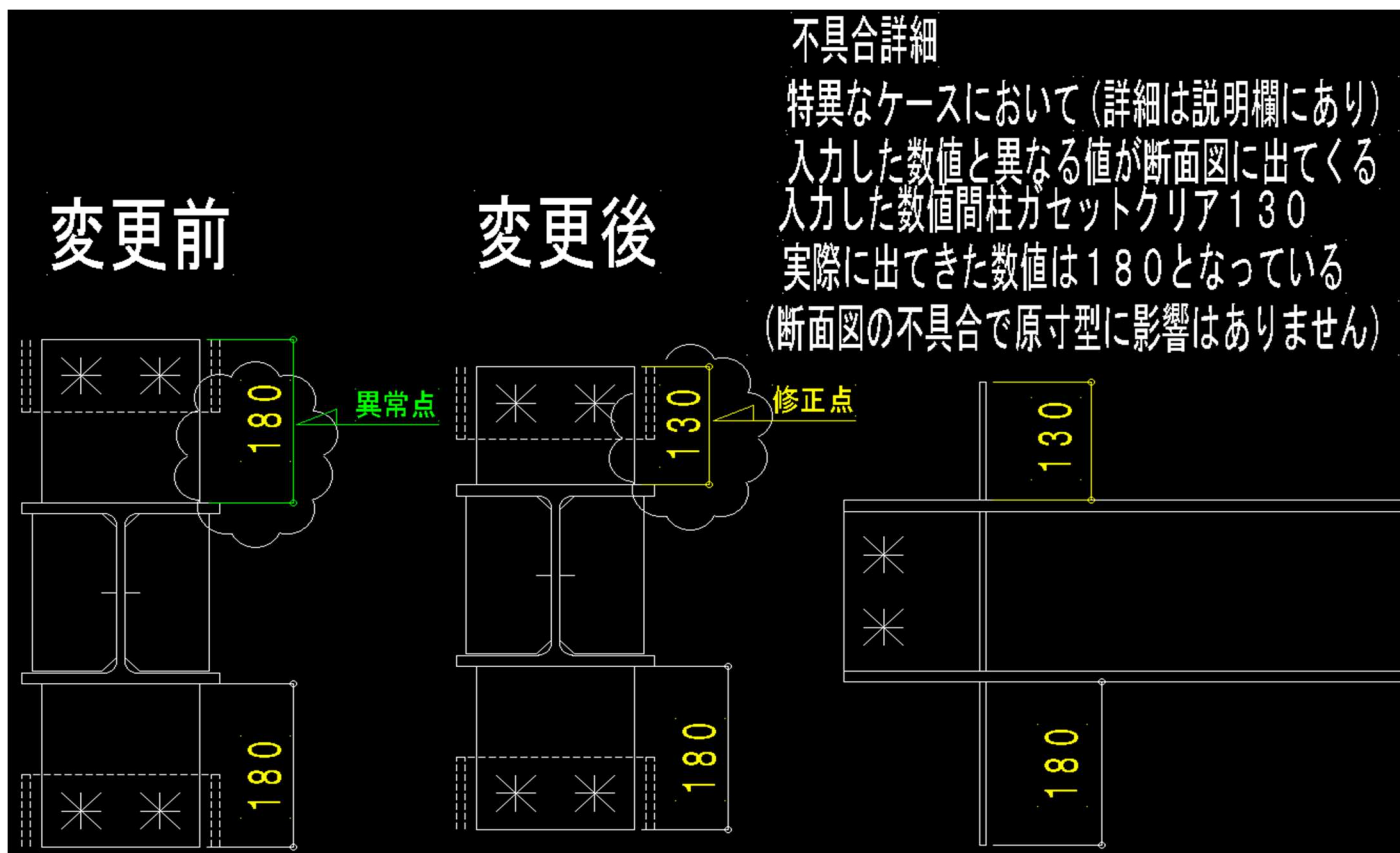
9:下図赤線のような長さの異なるクレーンガーター受けの CG 梁の仕口リストが一種類で出力されていた不具合を改善しました。



10: 右上がりの折れ梁の折れ部につくガゼットが付いてくる場合において寸法値が出ない不具合を改善しました。

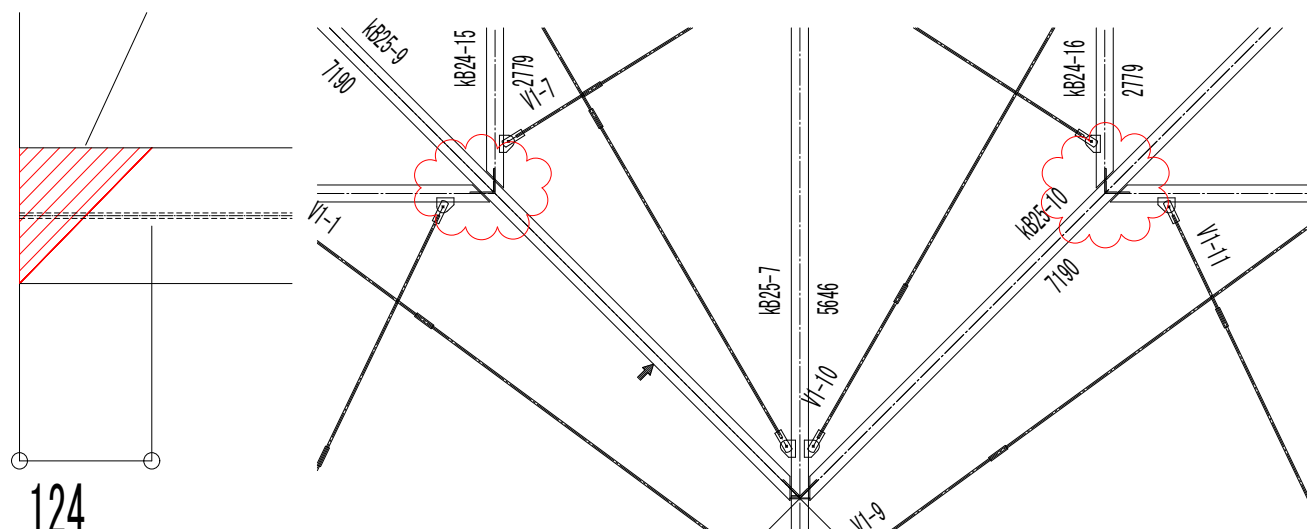


12;同位置かつ上下に間柱が付いてくる梁で、ガセットプレートが近い位置にあり、更に間柱ガセットの長さが上下で異なる場合において発生する断面図の不具合を改善しました。(今回の件で断面図は異常数値で出されておりましたが、これはあくまでも断面図の不具合であり、原寸型については問題なく出ておりました。)



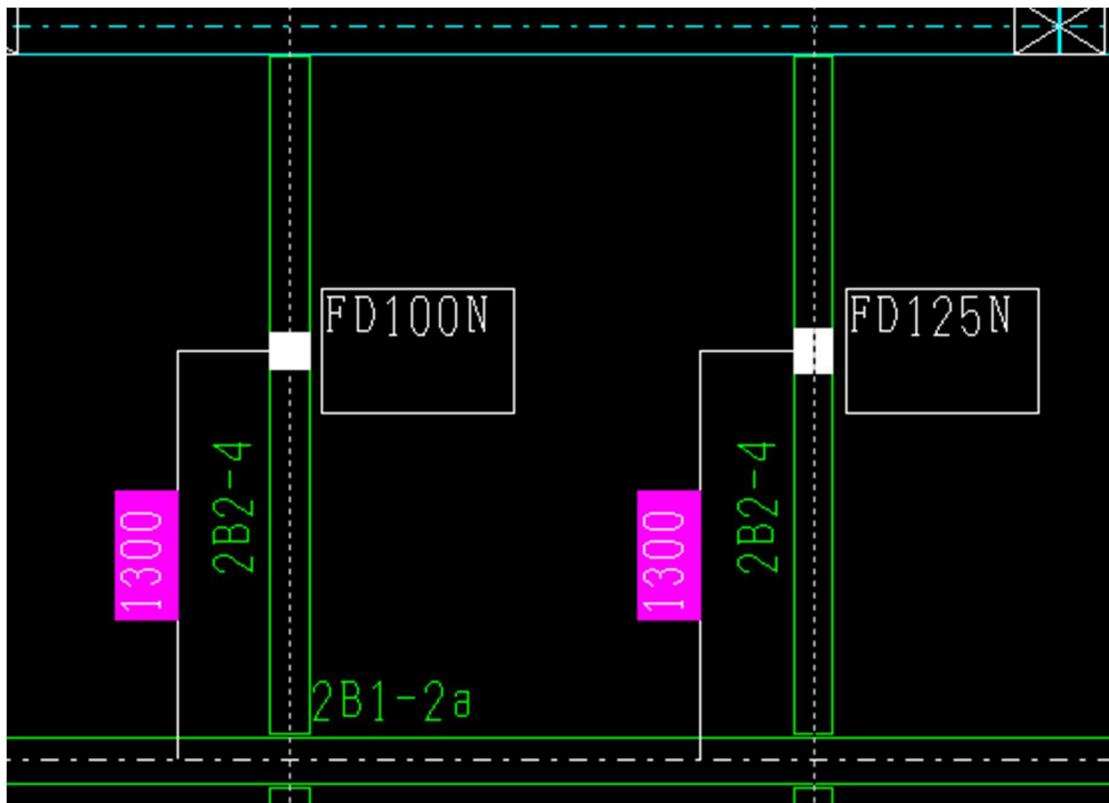
13;勾配のある現場溶接梁のウェブの作図座標計算の不具合を改善しました。

14;寄棟の物件で雲マーク部分のフランジ斜め切りが梁単品図に反映されていない不具合を改善しました改善しました。(赤斜線のように右上がりの斜め切りのときに発生しました)。

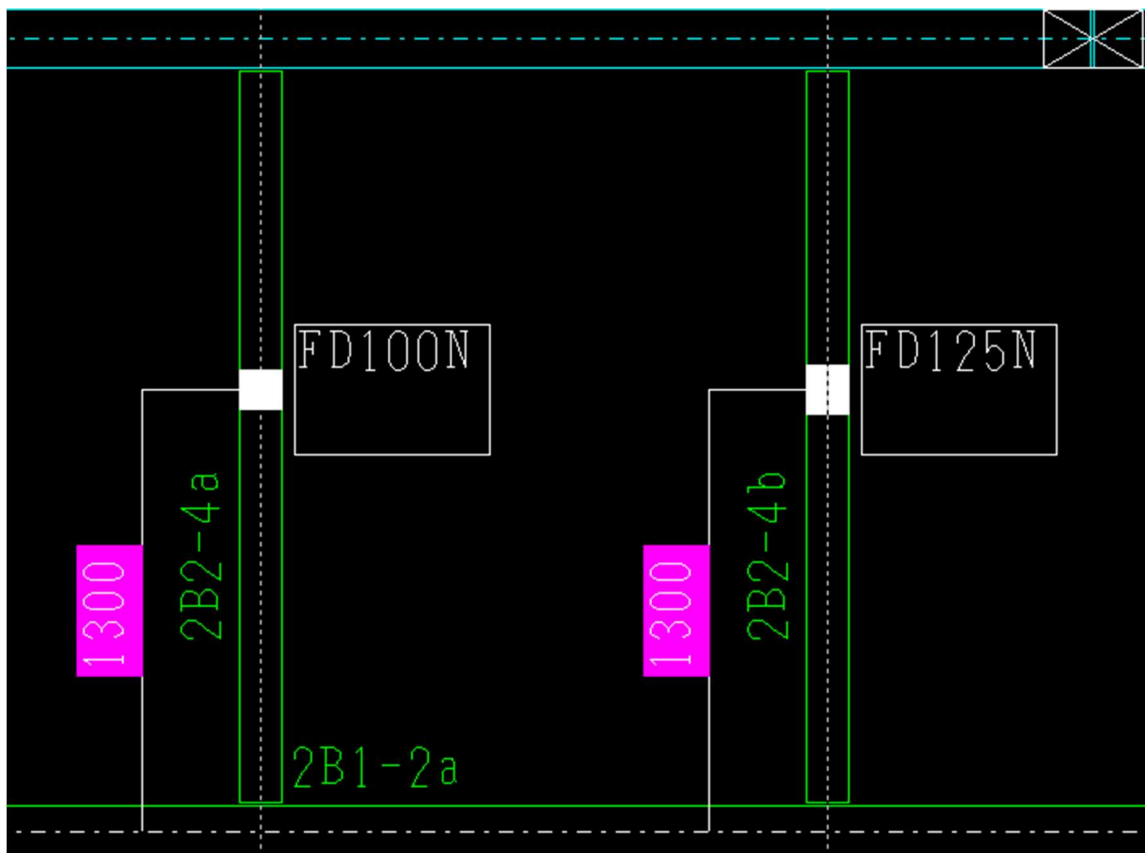


17. 大きさの違う既製品スリーブがついている梁の合番が同一になる不具合を改善しました。

修正前



修正後



<胴縁>アップデート内容

1. (NEW)「作図設定」ボタンにて、編集画面に胴縁合番、クリア寸法やピース符号の表示・非表示を選択出来る機能を追加しました。

胴縁システム 有償版 ver 13.3.0

工事設定 初期設定 図面読込 間柱耐風梁 胴縁編集 開口編集 ピース編集 データ確認 割付寸法線 データ出力 全!

全体 拡大 縮小 再描 移動 直前 ← → ↓ ↑ 作図設定 文字サイズ

	実線	破線	点線	一点鎖線	二点鎖線	文字
黒	☐	☐	☐	☐	☐	☐
青	☐	☐	☐	☐	☐	☐
緑	☐	☐	☐	☐	☐	☐
水色	☐	☐	☐	☐	☐	☐
赤	☐	☐	☐	☐	☐	☐
紫	☐	☐	☐	☐	☐	☐
黄	☐	☐	☐	☐	☐	☐
白	☐	☐	☐	☐	☐	☐

※図面ファイルの画面表示の設定です。表示しない要素にチェックを付けて下さい。

☒ 全工事共通 ☐ 工事別
☐ 全図面番号共通 ☐ 図面番号別

初期化する 一時的に使用する 設定を保存する

<配置データの作図> ^{New}

胴縁編集－抱き合わせ

☐ 胴縁合番

☐ クリア寸法

☐ ピース符号

胴縁編集－組物

☐ 胴縁合番

☒ クリア寸法

☐ ピース符号

胴縁編集－工区

☒ 胴縁合番

☐ クリア寸法

☐ ピース符号

その他のメニュー項目

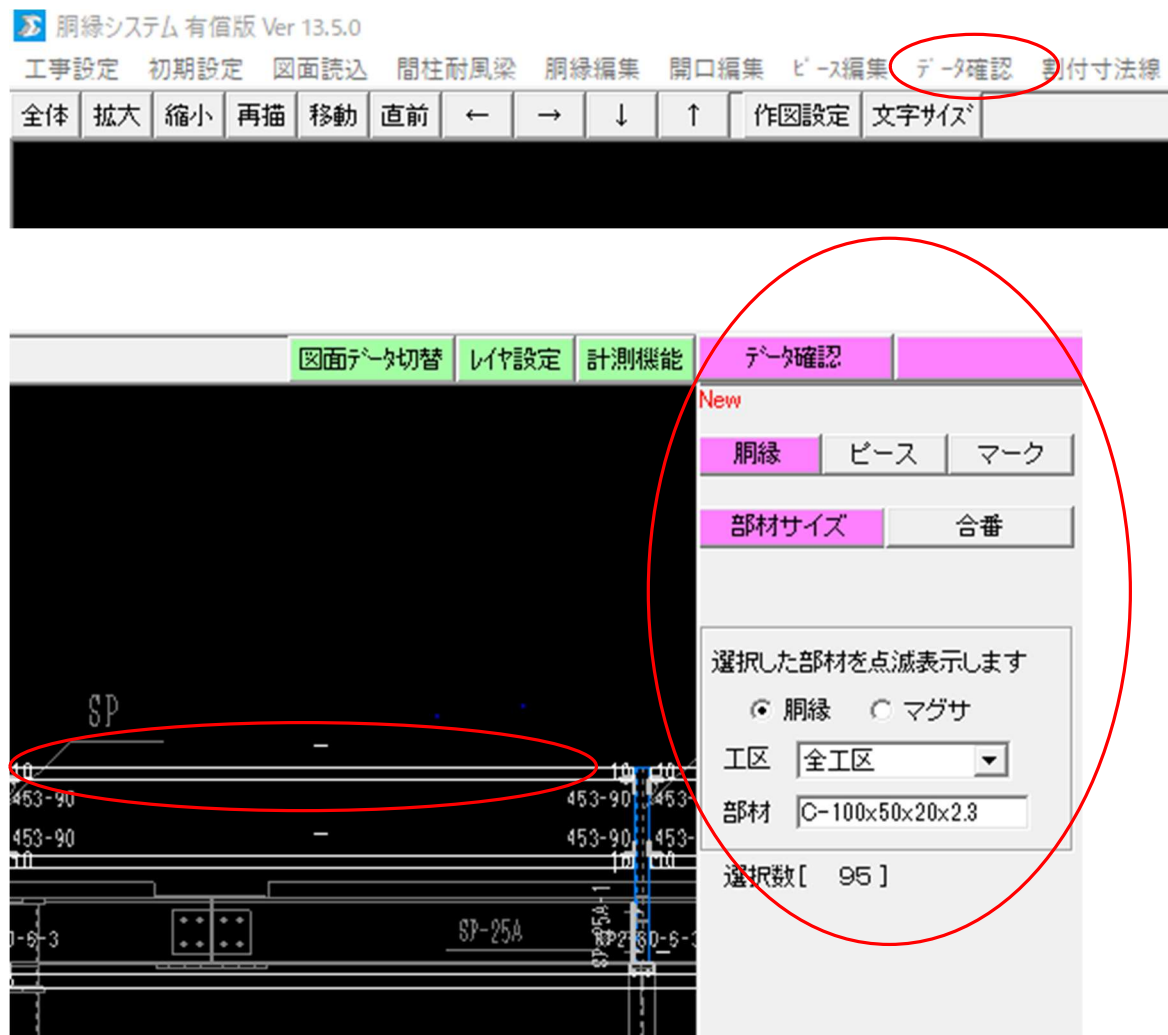
☒ 胴縁合番

☒ クリア寸法

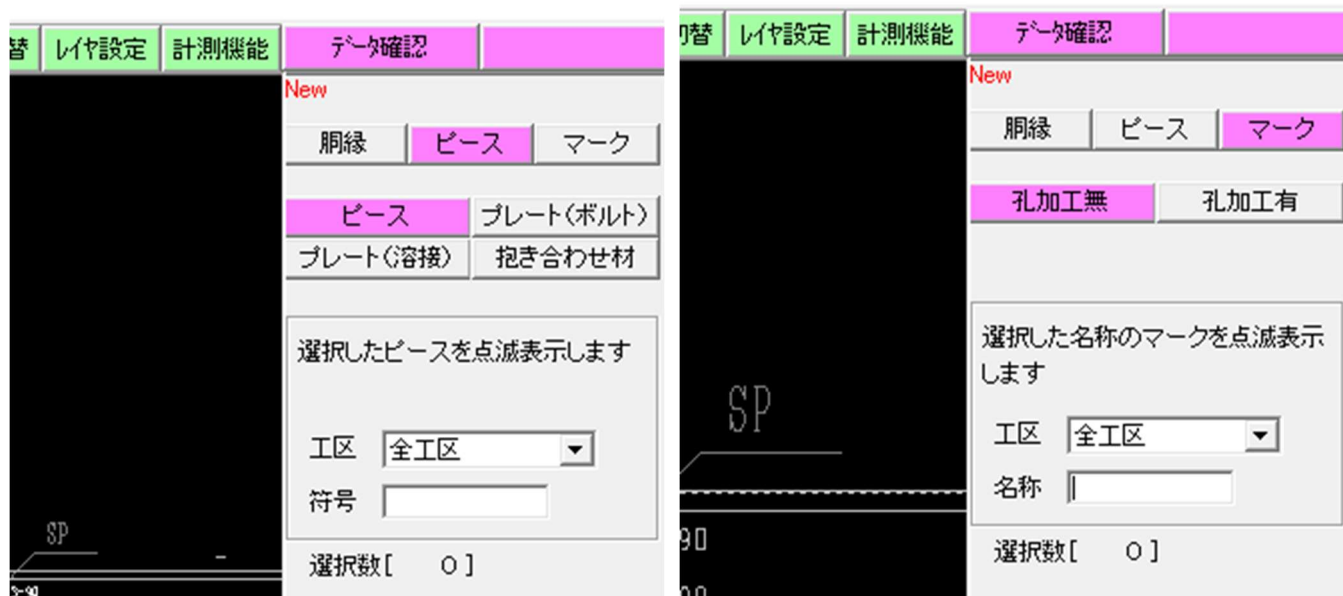
☒ ピース符号

2. (NEW) 胴縁部材、ピース符号やマークを検索する機能を追加しました。

左上メニュー「データ確認」を選択し、検索したい項目を入力すると条件にあった部分が点滅します。



↑ 該当する部分が点滅します。



3. (NEW) 相手の無い端部のクリア寸法処理を、有効か無効にするか選択出来るようにしました。

現在は有効になっています。

無効にすると、胴縁編集でクリアを入力した場合でも相手の無い端部についてはクリアが反映されません。

(有効の場合、一括修正時に相手の無い端部にもクリアが入ります。)

基本データ

×

胴縁配置 クリア | ピース配置1 | ピース配置2 | ピース符号 | マーク | 角パイプ1 | 角パイプ2

胴縁[直交取合]	C材	10	DC材	10	その他の部材	10
胴縁[斜め取合]	C材	10	DC材	10	その他の部材	10
開口部[マグサ]	C材	0	DC材	0	その他の部材	0
接続[縦・横胴縁]	C材	5	DC材	5	その他の部材	5
接続[斜め胴縁]	C材	5	DC材	5	その他の部材	5
合掌部	C材	10	DC材	10	その他の部材	10

開口部(マグサと胴縁)の取合クリア
☐ 胴縁[直交取合] ☒ 開口部[マグサ]

角P・2C・CC材をダブルのピースで挟む場合のクリア(片側分) 0.5

相手の無い端部のクリア New
☐ 有効 ☒ 無効

工事別の設定です 終了

ビ 胴縁編集 開口編集 ピース編集

新規	ピッチ割付	複写移動
個別修正	一括修正	マグサ指定
伸縮	分割連結	削除
抱き合わせ	組物	工区

点 範囲

☐ 縦使い B-100x100x3.2

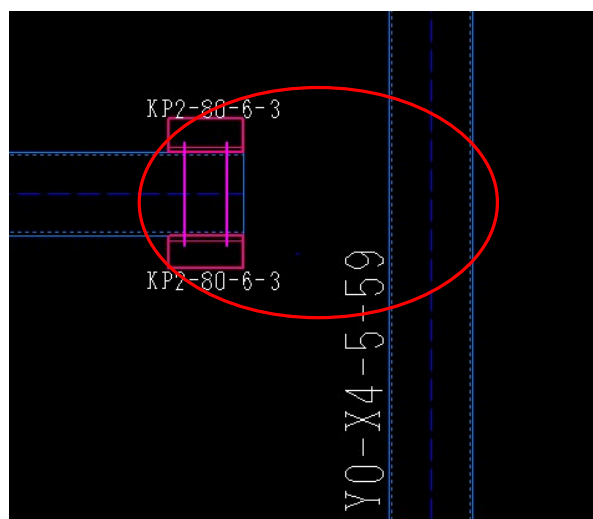
S D K 隙間 0 マスター(-)

合わせ ☐ 下 ☐ 上 ☒ 芯

刃の向き ☐ 下向き ☐ 上向き

始点 X 16655 Y 2500

力無 ☒ 取合優先 クリア 50



無効にした場合、相手の無い端部のクリアは反映されません。

4. (NEW) 軸組ピースのバックプレートジョイントする時用に設定出来るようにしました。

ピースマスター

番号	符号	種別	部材サイズ	孔数	列数	ボルト	孔径	縦端明	縦ピッチ	横端明	ピッチ1	ピッチ2	ピッチ3	ボルトプレート	〃 (接続)	溶接プレート	抱合せ材
1	453-80	胴縁	L-50x50x4	1	1	12	15.0	20		40				50-1Ⅱ			
2	KTP-35	胴縁	L-110x50x4.5	1	2	12	15.0	25	50	40				100-2Ⅱ			
3	KTP-35-6	胴縁	L-110x50x6	1	2	12	15.0	25	50	40				100-2Ⅱ			
4	DPL80-1	胴縁	PL-6	1	1	12	15.0	20	50	40	50			50-1Ⅱ			
5	DPL80-2	胴縁	PL-6	1	2	12	15.0	25	50	40	50	60	50	100-2Ⅱ			
6	KP2-60	軸組	L-85x40x4.5	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
7	KP2-60-6	軸組	L-85x40x6	2	1	12	15.0	25		20	50	60	50	100-2Ⅱ			
8	KP2-65	軸組	L-90x40x4.5	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
9	KP2-65-6	軸組	L-90x40x6	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
10	KP2-70	軸組	L-95x40x4.5	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
11	KP2-70-6	軸組	L-95x40x6	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
12	KP2-75	軸組	L-100x40x4.5	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
13	KP2-75-6	軸組	L-100x40x6	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
14	KP2-80	軸組	L-105x40x4.5	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
15	KP2-80-6	軸組	L-105x40x6	2	1	12	15.0	25		20	50			100-2Ⅱ			
16	453-90	胴縁	L-50x50x4	1	1	12	15.0	20		45				50-1Ⅱ			
17	DPL-1	軸組	PL-189.5x6	2	1	12	15.0	25		25	50			100-2Ⅱ			
18	DPL-2	軸組	PL-105x6	2	1	12	15.0	25		25	50			100-2Ⅱ			
19	DPL-3	軸組	PL-130x6	2	1	12	15.0	25		25	50			100-2Ⅱ			
20	25-P	軸組	PL-204.5x4.5	2	1	12	15.0	40		25	50			100-2Ⅱ			
21	40-P	軸組	PL-244.5x4.5	2	1	12	15.0	40		25	50			100-2Ⅱ			

登録する番号を選択して下さい

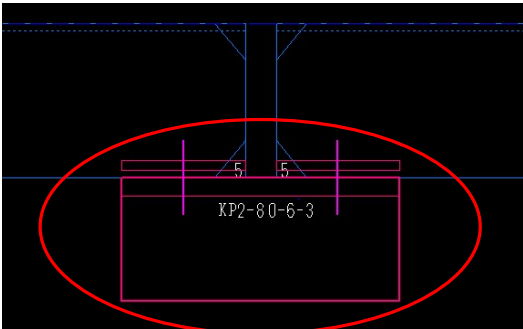
番号 符号 種別 部材サイズ 孔数 孔列 ボルト 孔径 縦端明 縦ピッチ 横端明 ピッチ1 ピッチ2 ピッチ3 ボルトプレート 〃 (接続) 溶接プレート 抱合せ材

9 KP2-65-6 軸組 L-90x40x6 2 1 12 15.0 25 20 50 100-2Ⅱ

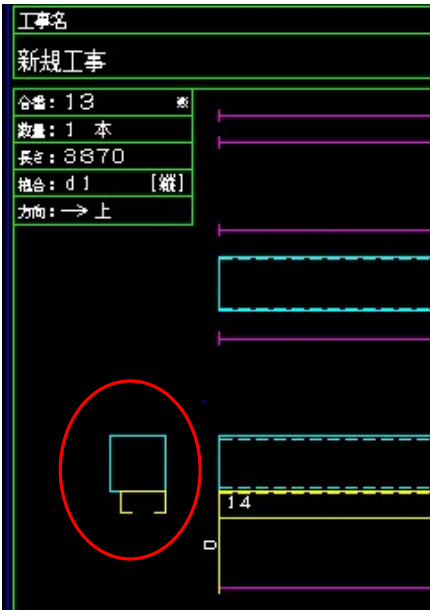
New

50-1Ⅱ

100-2Ⅱ



5. 抱き合わせ材のずれを設定した場合、胴縁加工図の断面図にずれが反映されるよう対応しました。
(ずれ寸法は表示されません。)



切替 レイ設定 計測機能

胴縁編集 開口編集 ピース編集

新規

個別修正

伸縮

抱き合わせ

ピッチ割付

一括修正

分割連結

組物

複写移動

マウス指定

削除

工区

点

範囲

縦使い

C-75x45x20x2.3

S D K 隙間 0 マスター(-)

合わせ ☒ 背 ☐ 刃 ☐ 芯

刃の向き ☐ 左向き ☒ 右向き

始点 X 11650 Y -220

KP フタ ☐ 取合優先 ☐ 削ア 0

終点 X 11650 Y 3650

KP フタ ☐ 取合優先 ☐ 削ア 0

☐ マグサ ☒ 芯ズレ -12.5

☒ 有効データ ☐ 無効データ

決定 中止

選択数 [1] 取合設定

この度は弊社アプリケーションの不具合により、皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます、以下記述・図がシステムの改修点となっております。

6. 胴縁で施工図変換をすると工区が上書きされる不具合を改善しました。(8/30 更新)
7. データ集計時「全てが変更になった場合は、集計後も同じ合番を振る」にチェックがついている状態で胴縁を修正した際、修正した胴縁の合番が変わらない不具合が生じたため改善しました。(11/21 更新)

集計の設定

新規配置した胴縁及び変更のある胴縁を集計します。

追加する先頭の合番

☐ 合番の固定

New ☒ 全てが変更になった合番は、集計後も同じ合番を振る

